

(社)精密工学会主催 第337回講習会

# 「価格競争を勝ち抜け-重厚長大の伝統モノづくりに学ぶ」

開催期日：平成21年 6月12日(金)

申込締切：平成21年 6月 6日(金)

主催：(社)精密工学会 企画：事業部会企画第2グループ

協賛(予定)：RP産業協会/SME東京支部/応用物理学会/大田区産業振興協会/計測自動制御学会/研削砥石工業会/研磨布紙協会/自動車技術会/全日本プラスチック製品工業会/素形材センター/ダイヤモンド工業協会/日本鍛造協会/超硬工具協会/電気加工学会/砥粒加工学会/日本オプトメカトロニクス協会/日本金型工業会/日本機械学会/日本木型工業会/日本金属学会/日本金属プレス工業協会/日本光学測定機工業会/日本工具工業会/日本工作機械工業会/日本合成樹脂技術協会/日本小型工作機械工業会/日本材料学会/日本セラミックス協会/日本塑性加工学会/日本ダイカスト協会/発明協会東京支部/プラスチック成形加工学会/日本MID協会/失敗学会

これまで日本の産業を牽引してきた半導体産業は最先端技術の集大成であり、常に開発コストと時間との競争でした。自動車産業も従来の先進国各国の自動車メーカーに加え、近年では環境対応の要請から新興国も含めて世界中で電気自動車メーカーが誕生しつつあり、その競争は熾烈を極めております。これらの産業には、高品質な製品を開発し、適切な設備投資を行って、いち早く製品を上市すれば非常に大きな利益が得られるという利点がある一方、比較的短期間で後発メーカーとの価格競争とモデルチェンジのスパイラルへ陥ってしまう上、景気後退の悪影響も受けやすいという危険が伴います。これに対して重厚長大を代表とする社会基盤産業では、数年単位のバックオーダを抱え、比較的景気変動の影響を受けにくい業種も少なくありません。このような産業は、その国際的優位性を日本の伝統モノづくりのDNAに支えられており、日本が誇るべきハイテク産業と言えます。

そこで本講習会では、『日本のお家芸』である重厚長大に関する伝統モノづくりをテーマに講習会を企画しました。今の日本が目指すべき技術、残すべき産業・技術を再認識してビジネスチャンスを探ってください。

日時：平成21年6月12日(金) 9時55分～16時30分

会場：芝浦工業大学芝浦キャンパス(〒108-8548 東京都港区芝浦三丁目9番14号)

\* 田町駅(JR山手線)下車徒歩約3分

\* 三田駅(都営三田線)下車徒歩約5分

\* 会場URL：<http://www.shibaura-it.ac.jp/access/index.html>

司会：小久保 光典(東芝機械(株))、樋谷 和義(東海大学)、高松 浩司((株)東芝)

次 第：(予 定)

| 時間          | 題目                     | 内容   | 講師  |
|-------------|------------------------|--|---|
| 9:55~10:00  | 挨拶                     |  |   |
| 10:00~11:00 | 重厚長大のハードウェアにおける失敗学     | 重厚長大のハードウェアについて失敗学を解説する。「失敗のナレッジメント」に基づく実行ではコストパフォーマンスが良い。過去の失敗知識を活かすとハードウェアの製品寿命が長く、エンジニアの一生の間、設計に使えて有効である。一方ソフトウェアは新しい技術に挑戦するので必ずどこかが破綻する事を解説する。 | 東京大学 大学院工学系研究科<br>産業機械工学専攻<br>中尾 政之             |
| 11:00~12:00 | エネルギー産業を支える超大型鍛鋼品の製造技術 | 火力・原子力発電所や石油化学プラントなどのエネルギー産業分野では100t以上のローター軸材や圧力容器などの超大型鍛鋼品が用いられている。これらの製品には絶対的な安全性を確保するため非常に高い品質が要求されており、それに対応する製鋼、鍛造、熱処理などの製造プロセスを紹介する。          | (株)日本製鋼所<br>室蘭製作所 鍛鋼製品部<br>小野 信市                |
| 12:00~13:00 | 昼 食                    |  |   |
| 13:00~13:50 | 中・大型プレスにおける高精度・高機能化技術  | 日本の塑性加工技術は世界でトップクラスにあり、主要な要素技術に素材、金型、プレス機械がある。プレス加工は高強度や軽量化等の難加工材の高精度・複雑形状のネットシェイプが求められており、これに対応する中・大型プレスの高精度・高機能化技術を紹介する。                         | アイダエンジニアリング(株)<br>開発本部 技術企画室<br>中野 隆志           |
| 13:50~14:40 | 大型工作機械                 | 大型工作機械を製作する時の物作りへのこだわりと御客様に満足して頂く為の特殊仕様への取組みについて紹介する。特に物作りとしては、素材の製作から加工・輸送に至るまでのこだわりや組立の熟練技能について説明する。   | 東芝機械マシナリー(株)<br>技術部 技術担当グループ<br>稲津 正人           |
| 14:40~14:50 | 休 憩                    |  |   |
| 14:50~15:40 | 大型発電機器のモノづくり           | 社会基盤を支える動力源として大切な電気を生み出す発電機器は、まさに重厚長大な製品の代表と言える。発電機器の中でもスケールの大きい蒸気タービンのローター、ケーシングなどの部品加工を中心にその製造工程を紹介する。   | (株)東芝<br>京浜事業所 生産技術部<br>製造技術担当<br>中林 弘充         |
| 15:40~16:30 | 建設機械の生産技術              | 建設機械の概要及び要求される特性を紹介し、過酷な使用環境下で稼働する大型機械であるがゆえに必要な建設機械に特有な生産技術を中心に紹介する。  | (株)コマツ<br>生産本部生産技術開発センター<br>材料・熱処理グループ<br>大谷 敏郎 |

定 員：60名(先着順で定員になり次第締切ります)

参加費：会 員(賛助会員および協賛団体会員を含む)20,000円、非会員30,000円【会員・非会員ともテキスト代含む】

学生会員 無 料(ただし、資料ご入用の場合は、4,000円をご負担ください)

学生非会員 6,000円(テキスト代含む)

\*参加費・テキスト代とも消費税を含みます。

資 料：資料のみ、または聴講者で2冊以上ご希望の場合、1冊4,000円

申込方法：ホームページ(<http://www.jspe.or.jp/event/koshukai/seminar.html>)からお申込み下さい。

申 込 先：(社)精密工学会(〒102-0073 東京都千代田区九段北1-5-9 九段誠和ビル2F、電話03-5226-5191、Fax03-5226-5192)

会誌掲載の講習会・シンポジウム等申込方法からお申込みできます。